

国語・算数(数学)・社会科と学級活動

～6時間目は学年全体で行うドッジボールです。他のクラスが作戦会議をしていたらしく、「ぼくたちも作戦会議の時間が欲しい」と言ってきました。他の学習もあるので、キャプテンを決めることだけに時間をあげました。子どもの考えでは、やりたい子が立候補して多数の場合はジャンケンで、ということでした。立候補者は6人いました。「ジャンケンをする前に、キャプテンとしての決意を聞きたいな」と話したところ、「大きな声で、がんばろうとみんなに声をかけたいです」、「ぼくはうまく投げられないけれど、アドバイスを送ります」などと、いつもはどちらかといえばおとなしい子が発言したからびっくりです。「この中から一人の子を選ばなければならないから、一度だけ手を挙げて」と話したところ、「みんないい意見なのに、一人にしかあげられないのは、他の人に悪い」という意見にみんなが賛同しました。結局、立候補者にはだれが挙手したのかわからないように、後ろを向いてもらって決めました。ドッジボールが始まりました。「早く、こっち!」「かたまらないで」「ナイス!」アドバイスが飛び交いました。全員がキャプテンになっていました。たった数分の話し合いで、クラスのみんなの心が一つになったことを感じました。位になったことよりも、うれしく思いました。～

あるクラスの学級活動の様子です。学校は学力の増進を図る場であるとともに、人格形成の場でもあります。多くの人が集う「学校」や「学級」という場で、人と人の関わりを深めたり、新しい自分を見つけたりすることができます。補習校でも、そのような機会を少しでも設定しようとして、「学級活動」の時間を取り入れています。

学級活動は、学級や学校における生活上の諸問題の解決、男女相互の理解と協力、コミュニケーション能力の育成と望ましい人間関係の確立、希望や目標をもって生きる態度の形成などを目指して行われているものです。時間数は少ないのですが、この時間を通して、国語や算数などの教科では学べないことを学んで欲しいと思います。また、学級活動ではふだんの授業では見られない子どもの一面が見られるのも魅力の一つです。

ジャンケンで決める前に先生が子どもに関わったから、決意を述べた子どもに他の子どもに関わったから、そしてそれにみんなが関わったから、クラスがまとまったのだと思います。このクラスは学級活動を通して、子どもの学びがある有意義な時間を送ることができました。

9月の行事予定変更

先に運動会実施日の予定変更はお知らせしておりますが、それに伴い以前お知らせしました9月の行事予定が変更されました。下記のようにお願いします。

変更前

変更後

9月6日 運動会全体練習	9月6日 特になし
13日 運動会	13日 個人面談
20日 校内作文コンクール 締め切り	20日 校内作文コンクール締め切り 運動会全体練習
27日 個人面談	27日 運動会

他には変更はありませんが、後日8月以降3月までの行事一覧表を配布する予定です。

校内表紙絵コンクールについて

1. 目的

・文集づくりに参加する意識を高めるとともに文集『双葉』の表紙絵、さし絵の充実をはかる。

2. 募集作品について

- ・希望者のみの提出ですが、なるべく多くの応募が集まるよう勧めてください。
- ・表紙絵、さし絵(カット)として使用できるもの。
- ・用紙は指定の用紙を使用すること(応募希望者は担任から用紙を受け取って下さい。)
- ・黒の濃い鉛筆(B以上)、サインペン、ボールペンなどを使用すること。(白黒で表現すること)

3. テーマ

・今年度の文集『双葉』のテーマ
「を見つけたよ」「私の目標」「(今まで)一番……こと」「言葉の大切さ」「できるようになったこと・がんばっていること」に関するもの

4. 締切……9月20日(土)

5. 表彰について

- ・表紙は全校生から1点
- ・幼稚部、小学部(低・中・高)、中学部で各3～5点入賞
- ・表彰は、12月13日の2学期終業式に行います。

ふ・た・ば ～6月7日先生方のつぶやき～

10までの足し算がすごく早くできます。しかし、文章題になると問題を読むより先に数だけを足してしまう思考が気になります。

何人か、発表を促すとがんばって発言できるようになってきました。自主的に発表できるようになるまで指名していきます。「席を立つときは必ず許可をとってから」というルールを決めました。勝手に立ち歩かないことを、一年かけてじっくりつけていきたいと思います。

現地校もほとんどが夏休みに入り、落ち着きがなくなるかと思いましたが、反対に少しずつ落ち着きが出てきました。今日は久しぶりに図書の貸し出しがありました。国語で学習した話を書いた作者を紹介したら、その人が書いた絵本をたくさん借りる子がいました。本に興味を持ってくれてうれしく思いました。

テストの氏名欄に書く文字が雑になっている子がいました。これから、習った漢字は使って、ていねいにフルネームで書くように指導していきます。

あゆみの受け取り

一時帰国等で終業式の日に出席できない子には、「あゆみ」は一学期中に渡さないようにします。郵送・事務室預けもしません。

2学期渡しとします。例年、終業式以後の受け取りは校長・教頭が対応していましたが、本年は校舎内工事があり、すべて2学期渡しとします。

